

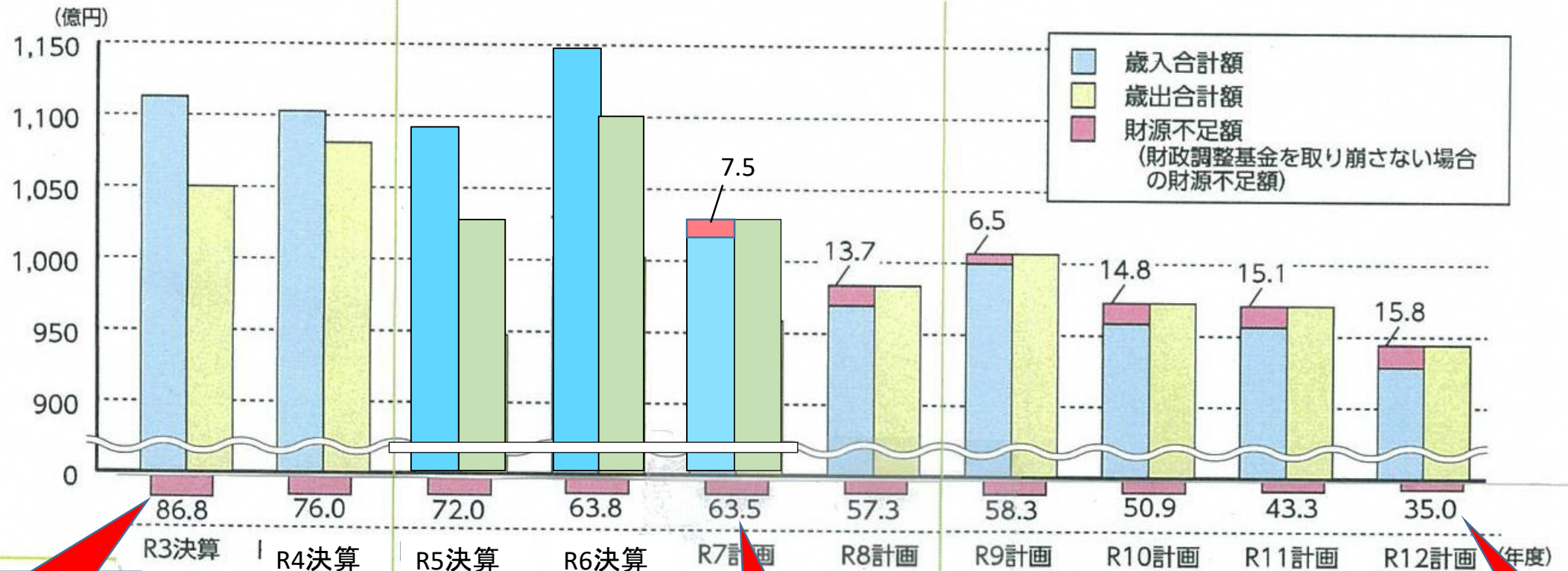
令和7年9月現在の「第3次財政計画」進捗状況

8年間、収入より支出が大きい計画はおかしい

尚且つ財調を使い続ける計画は感心しない

年度別収支計画の概要

江口修一



財政調整基金

58億

出典先は上越市財政資料より

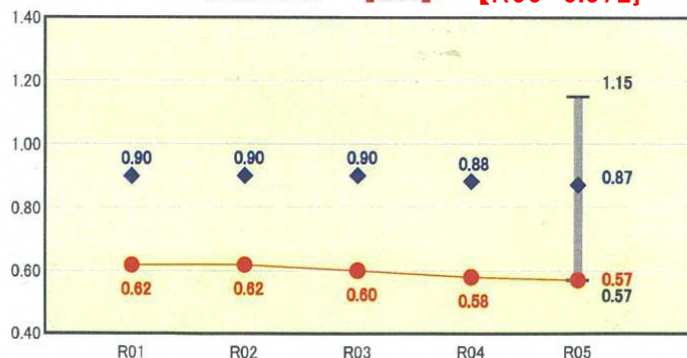
29億

令和5年度（3）市町村財政比較分析表

江口修一

財政力

財政力指数 [0.57] [R06 0.572]



類似団体内順位

23/23

全国平均

0.48

新潟県平均

0.48

財政力指数の分析欄

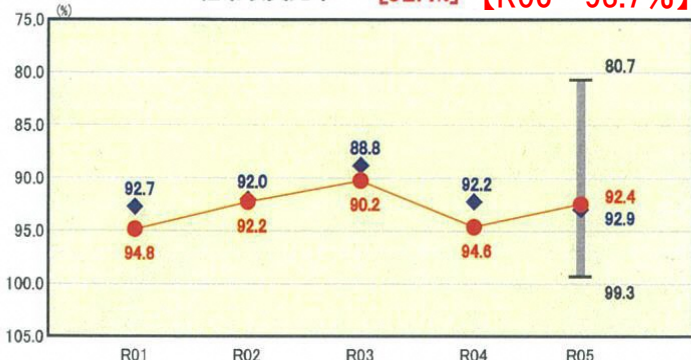
財政力指数は、分子を構成する基準財政収入額が市税収入の増加等で前年度を上回ったことから、単年度では0.006ポイント上昇したものの、3年平均では0.009ポイント低下した。

依然として類似団体の中でも下位に位置しており、自立的な財政運営を行うための財政基盤の強化が課題である。

今後も効率的かつ効果的な行政運営を実践するとともに、市税を始めとした自主財源の確保に努めることにより、財政基盤の強化を図る。

財政構造の弾力性

経常収支比率 [92.4%] [R06 93.7%]



類似団体内順位

7/23

全国平均

93.1

新潟県平均

92.7

経常収支比率の分析欄

経常収支比率は、分母となる経常一般財源等収入額が、市税収入の増加などに伴い、実質的な普通交付税で8.4億円減少するなど、「分母」全体で0.1%、0.9億円減少した一方、「分子」となる経常経費充当一般財源において、扶助費が公定価格の改定による認定こども園施設型給付費の増などにより5.4億円増加したものの、公債費が第三セクター等改革推進債の減などにより21.3億円減少し、「分子」全体で2.4%、13.8億円の減となったことにより2.2ポイント低下した。

引き続き、計画的な財政運営を行うことにより、財政の弾力性を確保していく。

人件費・物件費等の状況

人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [187,396円]



類似団体内順位

23/23

全国平均

158,103

新潟県平均

197,442

人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄

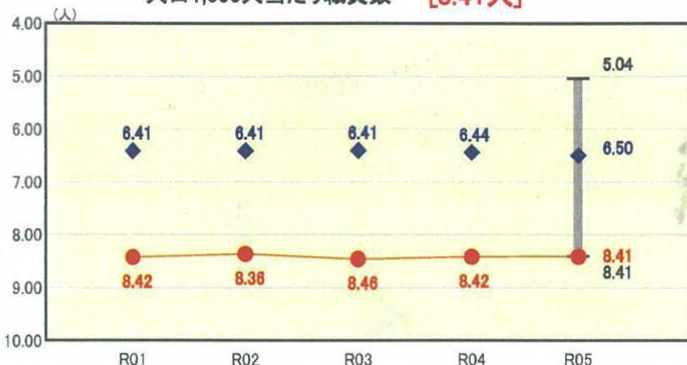
人口1人当たり人件費・物件費等決算額は、市道除排雪経費の減などにより維持補修費が1.6億円減少した一方、期末手当・勤勉手当の増などにより人件費が1.5億円、大島あさひ荘やうみでらす名立風力発電所の解体撤去などにより物件費が2.2億円増加したことなどから、増加した。

当市は、広い市域に人口が分布しており、一定の施設や行政機関等を有していることから、類似団体と比較して多額の費用を必要としている。

今後も、上越市公共施設等総合管理計画（基本方針）・第4次上越市公の施設の適正配置計画を始め、令和4年度に策定した第7次上越市行政改革推進計画に基づく具体的な取組を着実に推進し、経費削減に努める。

定員管理の状況

人口1,000人当たり職員数 [8.41人]



類似団体内順位

23/23

全国平均

8.32

新潟県平均

10.68

人口1,000人当たり職員数の分析欄

類似団体と比較して、合併により広大な市域と広範囲にわたる人口分布の状況下において行政運営を行う中、前年度比で人口は2,030人の減、職員数（普通会計）は20人の減となり、人口千人当たりの職員数は0.01人の減となった。

第4次定員管理計画における令和5年4月の見通し1,758人に対し、実職員数は1,741人と見通しを17人下回った。同計画に基づき、引き続き業務量の推計に基づく効率的・効果的な職員配置を進める。